37 01 06 01 03 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和02年07月02日(木)

事務事業	農園体験対策事業	担当課	農業振興課	担当係	農業用地係	管理番号	3709
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画施策分野別名 大項目	200003 活力とにぎわいにあふれるまち（産業振興）	根拠法令個別計画等	特定農地貸付に関する農地法等の特例に関する法律				
中項目	200001 農業のブランドを高め、伝えるまちづくり						
小項目	200001 農地の保全・活用と安定した農業経営の支援						

事業概要	農業体験を通じて野菜等の栽培と収穫の喜びを体験し、農業に対する理解を深めてもらうために、市内在住の非農業者へふるさと農園を貸し出しする事業である。
目的 ※何のために	農業体験を通じて野菜等の栽培と収穫の喜びを体験し、農業に対する理解を深めてもらう。
対象 ※誰・何を対象に	市内在住の非農業者
手段 ※どのように	ふるさと農園の貸出
成果 ※何を求めるか	農業への理解が深まった市民の増加。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	06	農林水産業費	01	農業費	03	農業振興費	農園体験対策事業	254,366
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ 農園の貸出	・
・ 農園の管理	・
・	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画			農園の貸出 農園の管理	農園の貸出 農園の管理	農園の貸出 農園の管理	農園の貸出 農園の管理	農園の貸出 農園の管理	
事業費	予算（現額）		224,000	224,000	259,000	269,000	269,000	
	決算額		206,504	223,460	254,366	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	0	
		一般財源	206,504	223,460	254,366	269,000	269,000	
人件費	従事職員数(人)		0.56	0.28	0.28	0.38	0.38	
	人件費相当試算 ※1		4,356,240	2,178,960	2,201,080	3,096,240	3,096,240	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			4,562,744	2,402,420	2,455,446	3,365,240	3,365,240	

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	提供する農園数	目標値	ヶ所	5.00	5.00	5.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		5.00	5.00	5.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		全農園を利用してもらうことを目標としているため。							
		市で管理している農園数									
□	活動指標２	農園の総面積	目標値	㎡							■
			実績値		10,121.00	10,121.00	10,121.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		市が管理している農園の総面積であるため、目標値は設定しない。							
		農園の総面積									
■	成果指標１	農園利用者数	目標値	人	128.00	128.00	129.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		114.00	118.00	111.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		農園の全区画が利用されることを目標としているため、区画数の合計を目標値とした。							
		農園の利用者数									
□	成果指標２	農園新規利用者数	目標値	人							■
			実績値		22.00	19.00	17.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		年度により空区画数が違うため、目標値は設定しない。							
		農園の新規利用者数									
■	成果指標３	農園の利用割合	目標値	%	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		89.00	92.00	86.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		全農園を利用してもらうことを目標としているため。							
		農園利用者数／農園全区画数			１１４／１２８	１１８／１２８	１１１／１２９				
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 市民農園について、土地所有者と借地契約を結ぶことで農園数や面積を確保し、利用者へ貸し出しをすることができた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 利用者については、広報やホームページにより募集を行ったが、前年度と比較し利用者数は減少した。また、新規に利用する方も多く、農業体験を通じて野菜等の栽培と収穫の喜びを体験してもらい、農業に対する理解が深まったと考えられる。
効率性 （効率的に事務を行っているか）	-	目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	農業用地係長　金井　辰裕

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	農園体験対策事業	担当課	農業振興課	担当係	農業用地係	管理番号	3709

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

- □ 委託化等の検討
- □ 成果向上のための改善
- □ 効率化のための改善
- □ 事業規模の縮小
- □ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

多くの市民が農園を利用されており、引き続き農業に対する理解が深められるように努める必要がある。

評価者	次長兼農業振興課長　杉本　公明

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

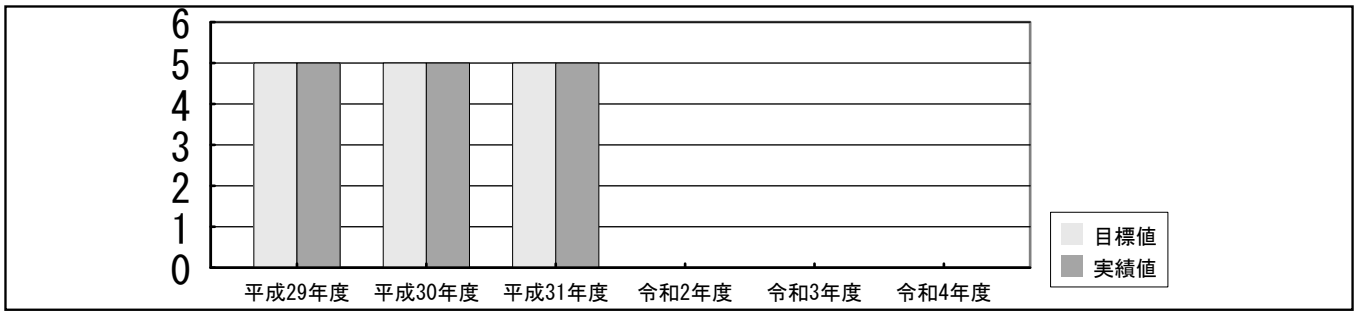
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

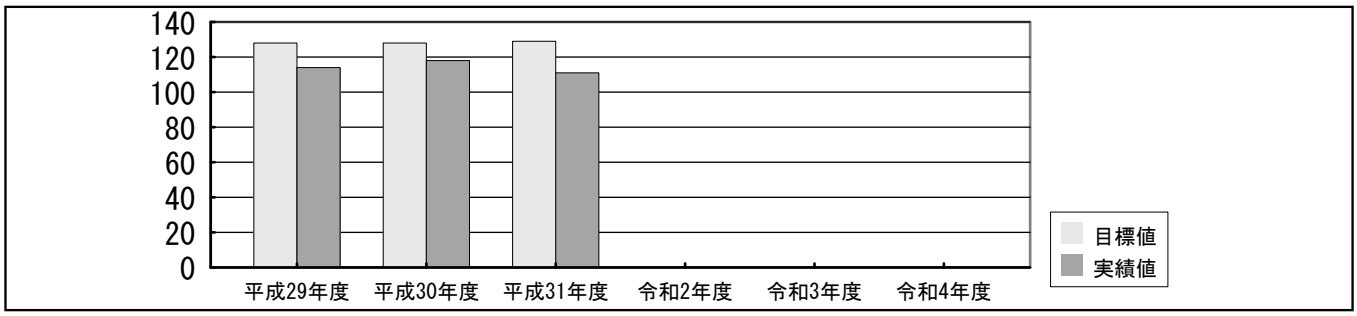
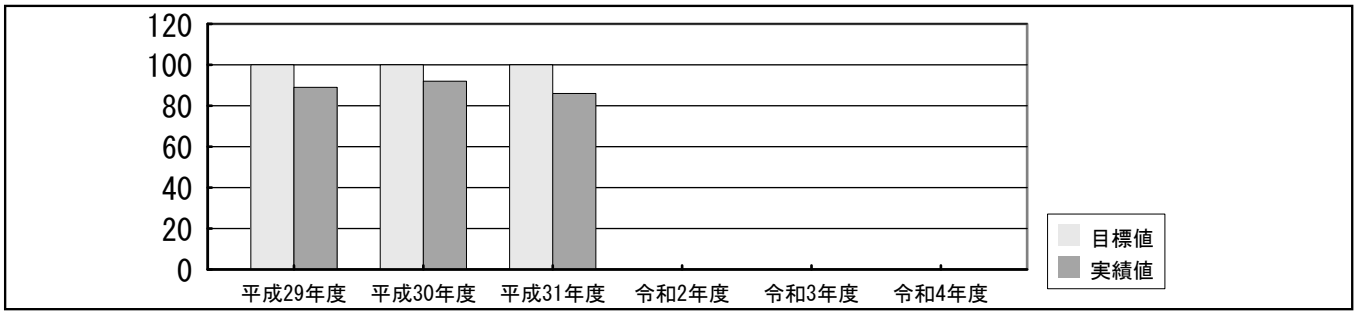
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	提供する農園数



区分	成果指標１	指標名	農園利用者数



区分	成果指標３	指標名	農園の利用割合